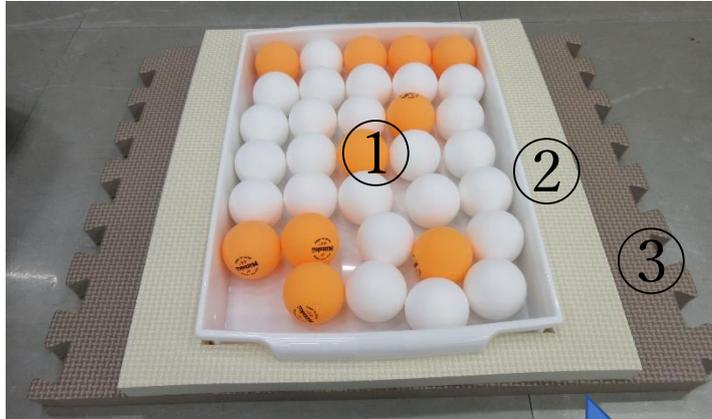


Q&A

R4年9月15日

Q1 : 2ndステージ障害物の寸法を教えてください。

A1 :

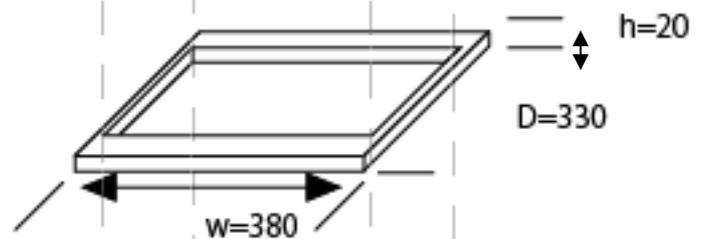


○ボールの大きさ
ラージボール 44 mm
○個数
34 個

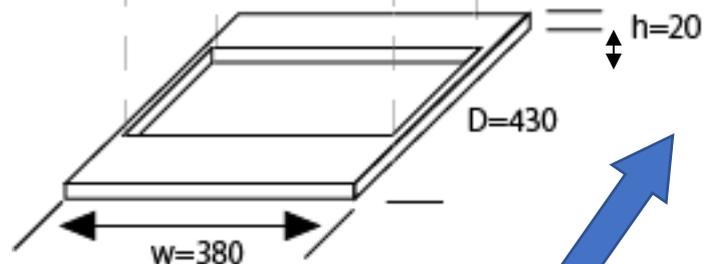
2ndステージ① (A4トレイ)



2ndステージ② (上段ジョイントマット)

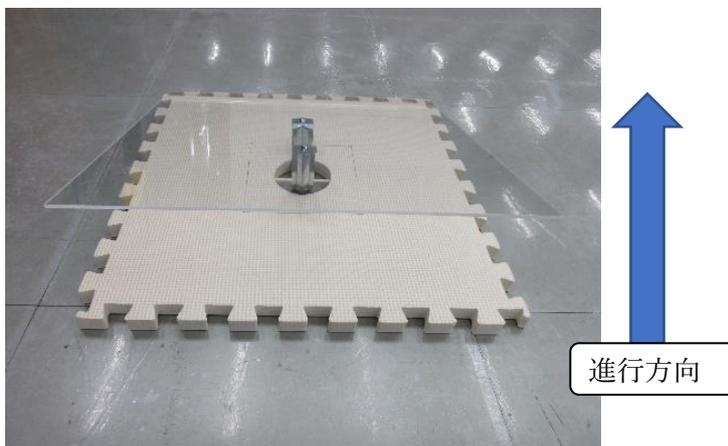


2ndステージ③ (下段ジョイントマット)

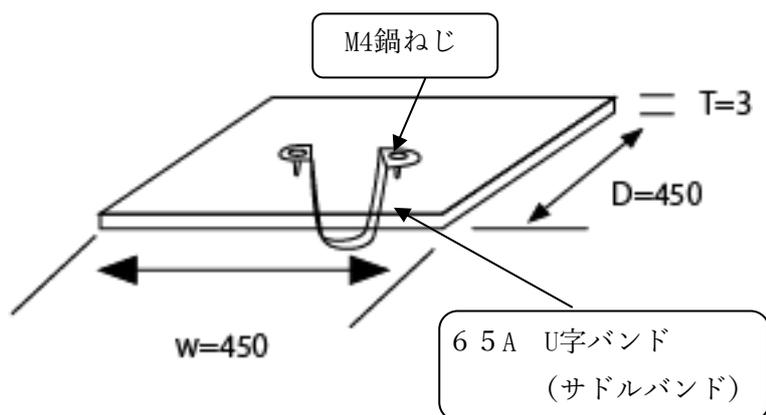


Q2 : 3rd ステージの亚克力板の寸法を教えてください。

A2 : 亚克力板の 450 mm×450 mm×3 mm になります。

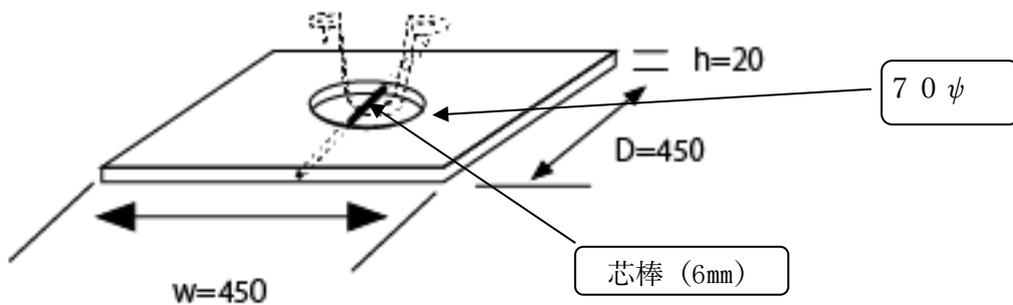


3rd ステージ① (亚克力板シーソー)

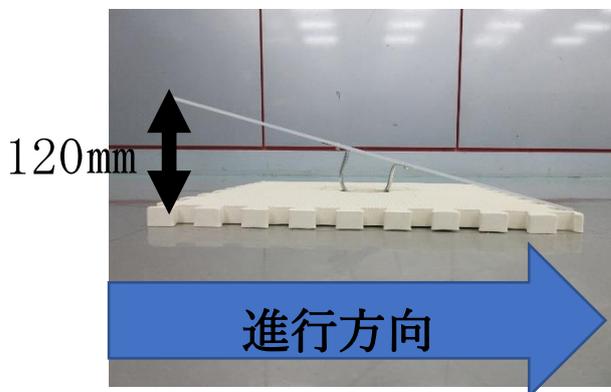


※U字バンドは製造メーカーにより寸法が異なります。

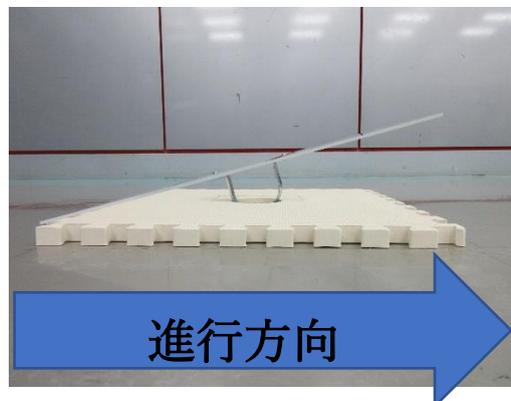
3rd ステージ② (亚克力板シーソーベース)



(Q2補足説明) 3rdステージ障害物について



〈スタート時の障害〉
スタート側が上がって
いるシーソーをロボッ
トアームなどで下に下
げます。

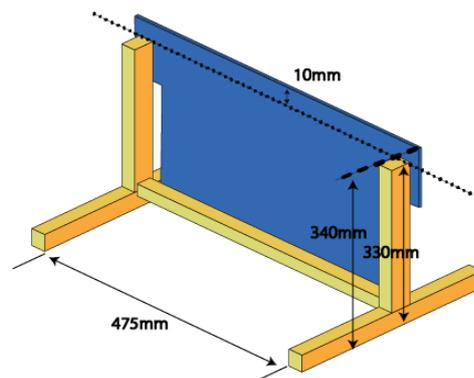
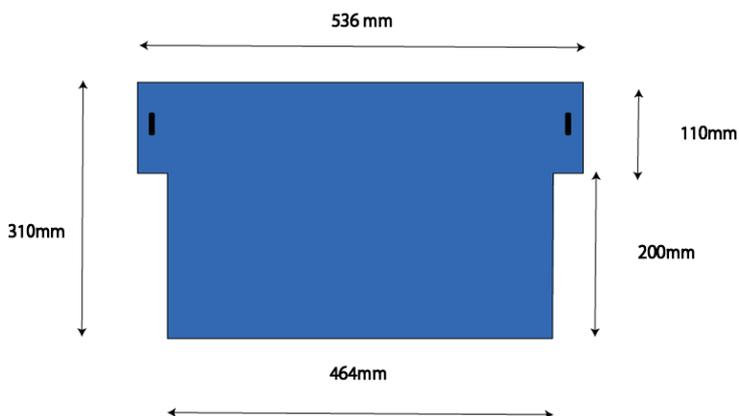


〈アームで下した障害〉
下がったシーソーの上を
渡り次のステージへ進み
ます

Q3：図では、4thステージのプラ段ボールが横の棒の高さと同じ長さですが、昨年と変更がありますか。

A3：確認したところ、現物と図面が異なっておりましたので開催要項図面及びコース図の訂正をさせていただきました。大変申し訳ありませんでした。

昨年と障害物現物の変更はありません。プラ段ボールの高さは、310mm。横の棒から 10mm上に出ています。マットからプラ段ボール上部までの高さ 320mmになります。



Q4：2ndステージのピンポン玉を機体で取り除いて走行しても大丈夫ですか。

A4： **故意に**ピンポン玉を取り除いた場合は、開催要項9（3）違反行為①に該当します。

Q5：2ndステージの走行中に**自然に**飛び出したピンポン玉はトレーに戻しますか。

A5：走行中に飛び出してしまったピンポン玉は、戻しません。後ほど審判が回収し競技続行になります。（リスタート時にも戻しません。）

Q6：スタート時の2ndステージのピンポン玉はバラバラになっていますか。

A6：スタート前に審判が写真のように並べなおします。



Q7：3rdステージのシーソーのところ、機体を下からくぐらせるのはありますか。

A7：要項にある通り、シーソーの上を渡り次のステージへ進んでください。

Q8：コース内に物を落として進み、回収するのはありますか。

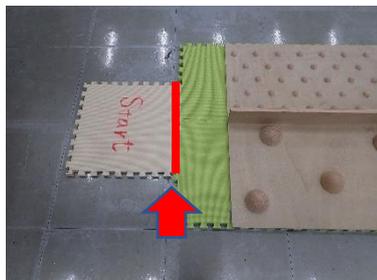
A8：**故意に**パーツを落としたり、分離型の機体で走行したりするのは、ロボットの仕様⑤に該当し、規定違反になります。

自然に外れてしまったパーツは、走行に支障がない限り続行可能です。コースを立ち退く前に回収してください。

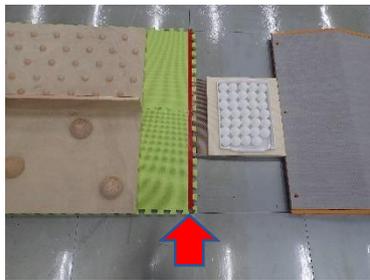
Q9：それぞれのステージのリスタート位置はどこですか。

A9：各ステージの最初の位置（赤テープの位置）からの再スタートになります。
各障害はジョイントマット色で分かれています。

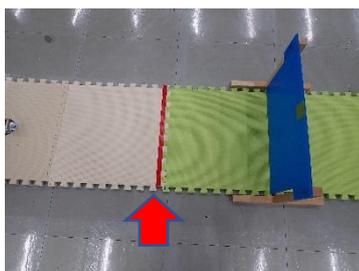
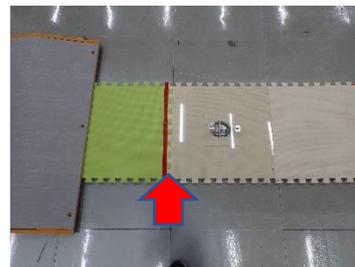
1st ステージ
のリスタート位置



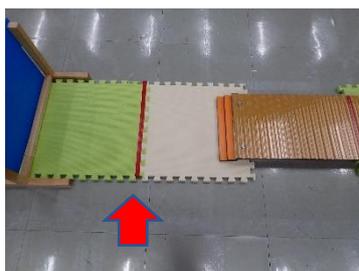
2nd ステージ
のリスタート位置



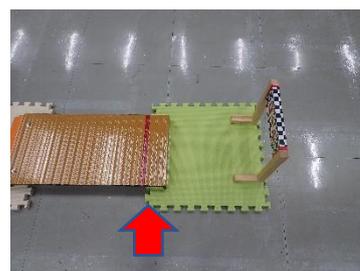
3rd ステージ
のリスタート位置



4th ステージ
のリスタート位置



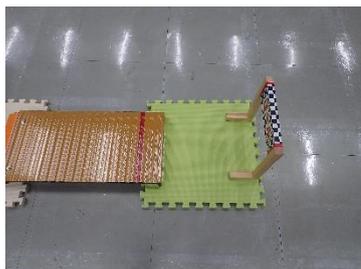
5th ステージ
のリスタート位置



Final ステージ
のリスタート位置

Q10：Final ステージで、ゴールが倒れずに車体がジョイントマットから床に落ちた場合はどうなりますか。

A10：ゴールゲートが倒れずに、床に車体が落ちた場合は、コースアウトになるため、Final ステージのリスタート位置からのリスタートになります。
(写真の赤テープの位置)



昨年度掲載内容 関係箇所再掲載

R3.10.29 現在

公開練習会でのQ&A

競技上の諸注意

Q：操縦者は、どちら側に立ってもいいのですか？

A：操縦者は、コースに向かって左側を通りください。右側には審判が通ります。

4thステージ プラ板を外して進め

Q：プラ板をたおすところのたおし方は、「アームで上から」じゃなくていいですか？

A：プラ板の外し方は、下からでも、横からでも結構です。

R3.10.22 現在

Q&A

競技上の諸注意

Q：コースからタイヤが出た後も、自力でコースに戻れたらそこから再開可能ですか。

A：コースの外の床に機体の一部（アームを含む）がついた時点で、コースアウトになります。

ただし、機体がコースの外（上空）にはみ出ても床についていなければコースアウトになりません。

Q：スタート位置は、助走をつけるために後ろの方からでもいいのですか。

A：スタートラインから機体が出なければ、スタートエリア内の、どの位置からでもスタート可能です。

4thステージ プラ板を外して進め

Q：外したプラ板が機体に被さって身動きが取れなくなったときは、リスタートできますか。

A：機体は、ステージのスタート位置に戻しますが、プラ板は外れた位置にそのまま置きます。（機体のみの移動となります。）

5thステージ 凸凹道を超えて

Q：車輪（脚）が波板からおちて床に触れてしまっても、走行するのは可能でしょうか。

A：上記の場合、橋から落ち床に触れているためコースアウトとみなし、リスタートになります。

必ず駆動輪（脚）が波板上を走行するようにしてください。

Final ステージ ゴールバーを倒せ

Q：昨年、ゴールバーを倒せなかったのですが、同じ構造ですか。

A：昨年と同じ構造になりますが、滑りにくい工夫をしています。ただし、力を加える場所を工夫すると倒れやすくなります。倒れて音がなったことを合図にストップウォッチを止めます。